

令和4年度 地域プロジェクト中間発表会のご案内

ごあいさつ

北海道教育大学函館校は、2014年4月より国際的な視野と教育的なマインドを持って地域振興を担う人材を養成することを目的とする国際地域学科に再編されました。

地域プロジェクトは、地域で活躍する上で必要な実践的課題解決能力を養うために、2015年度に新学科全学生の必修として新設された地域課題解決型PBL（「Problem Based Learning」&「Project Based Learning」）科目です。プロジェクトの総数は40以上にのぼり、これほど多くのPBLを実施する大学は全国でも類を見ません。

地域プロジェクトは、全学生の必須科目として「Ⅰ」と「Ⅱ」があり、各半年間ずつ連続して計1年間履修することを原則としています。また、2018年度からは、選択科目として新たに「Ⅲ」と「Ⅳ」が開講されました。

さて、このたび、今年度に活動を行っているプロジェクトの中間発表を行います。

地域の皆様におかれましては、平素よりプロジェクトにご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。行き届かない点も多いかとは存じますが、厳しくも温かいご指導ご鞭撻を頂ければ幸いです。

★アンケートフォームを用意しておりますので、ぜひ回答をよろしくお願ひ申し上げます★

(地域協働推進センター)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ プログラム（概要） ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

開催日：令和4年7月31日（日）13：00～ステージ発表

→全てZoomにより開催します。

下記「ステージ発表Zoomミーティング」から各専攻・グループの発表をご覧ください。なお、同内容を本学ホームページのトップページ「お知らせ」

(<https://www.hokkyodai.ac.jp/hak/>)にて公開しております。

また、以下のとおり、Googleフォームによるアンケートフォームを用意しておりますので、ご参加いただいた皆様におかれましては、回答へのご協力のほどよろしくお願ひいたします。

➤一般の方用 評価アンケートはこちら

※クリックすると、アンケートページへ移動します。

〈ステージ発表zoomミーティング〉

※下記専攻・グループ名をクリックすると、各zoomミーティング（ステージ発表）会場へ移動します。

▶国際協働グループ

▶地域政策グループ

▶地域環境科学グループ

▶地域教育専攻

◆◇◆◇◆◇◆ プログラム（詳細） ◆◇◆◇◆◇◆

ステージ発表 13：00～（終了時刻は各専攻・グループにより異なります）

▶ 国際協働グループ→Zoomページはこちら

◎ステージ発表趣旨およびアンケートの説明	13：00～13：05
(A01：Andre Parsons) The English Newsletter Project	13：05～13：15
(A02：有井 晴香) 函館・西部地区における多世代交流プロジェクト	13：15～13：25
(A03：飯山 雅史) 函館ジャーナリズム	13：25～13：35
(A04：伊藤 美紀) やさしい日本語と外国語	13：35～13：45
(A05：小林 真二) プロジェクトJ～人類ジュウラニアン化計画～	13：45～13：55
(A06：孔 麗) 地域としての外国人労働者の受け入れ	13：55～14：05
(A07：佐藤 香織) 外国にルーツを持つ児童・生徒への日本語学習支援プロジェクト	14：05～14：15
(E01：佐藤 香織) 外国にルーツを持つ児童・生徒への遠隔と対面による日本語学習支援プロジェクト	14：15～14：25
～ 休憩（15分間） ～	14：25～14：40
(A08：菅沼 聡) 哲学カフェ@はこだて	14：40～14：50
(A09：菅原 健太) サブカルチャーがもたらす地域貢献	14：50～15：00
(A10：高橋 圭介) 「やさしい日本語」活用プロジェクト	15：00～15：10
(A11：西宮 宜昭) 函館からSustainable Development について考える	15：10～15：20
(A12：河 鍊洙) 函館の国際交流活動の現状と課題	15：20～15：30
(A13：星野 立子) 函館と演劇文化	15：30～15：40
(A14：村田 敦郎) 函館の民俗記録保存プロジェクト —函館のオシラサマを題材に—	15：40～15：50

▶ 地域政策グループ→Zoomページはこちら

◎ステージ発表趣旨およびアンケートの説明	13:00~13:05
(B02:伊藤 泰・金 鉉善) 子どもを対象にした法教育プロジェクト	13:05~13:15
(B03:奥平 理) 『財政教育プログラム』協働推進プロジェクトwith 函館財務事務所	13:15~13:25
(B01:浅木 洋祐) 七飯大沼清掃・美化お手伝いプロジェクト2022	13:25~13:35
(B04:古地 順一郎) HUE レインボーはこだてプロジェクト (HUERHP)	13:35~13:45
(B05:齋藤 征人) 森町の特産品をかんがえて、つくって、販売する!プロジェクト ～北海道教育大学函館校 × Gスクエア × 商舎～	13:45~13:55
(B06:田村 伊知朗) 後期近代の時代精神と地域内の公共的人員交通における路面電車の役割 — その延伸の可能性と不可能性に関する実証的考察	13:55~14:05
(B07:外崎 紅馬) QOL向上支援のための健活プロジェクト	14:05~14:15
(B08:中村 直樹) 子どものことを考えた地域をつくる!～チャイルドファーストな地域づくり～	14:15~14:25
(B09:畠山 大・藤井 麻由) 道南地域くらし応援プロジェクト (MIMIZ編集室)	14:25~14:35
(B10:廣畑 圭介) 障害のある人の地域生活支援プロジェクト—NPO法人自立の風かんばすとの連携—	14:35~14:45
(B11:森谷 康文) 外国人の就労と定住を支援するプロジェクト (&U Project)	14:45~14:55

▶ 地域環境科学グループ →Zoomページはこちら

◎ステージ発表趣旨およびアンケートの説明	13:00~13:05
(C01:青木 昌雄) 数学を楽しむワークショップ・プロジェクト	13:05~13:15
(C02:紀藤 典夫) 遺跡の環境整備・プロジェクト	13:15~13:25
(C03:今野 英明) 地域における音環境の調査と提案	13:25~13:35
(C04:三上 修) キャンパスを中心とした地域の環境および景観の向上	13:35~13:45
(C05:松浦 俊彦) はこだてエコライフ推進プロジェクト	13:45~13:55
(C06:村上 健太郎) 函館山自然環境保全プロジェクト	13:55~14:05
(C07:大久保 好章) 地域のプログラミング教育の実態調査	14:05~14:15
(C08:竹中 康之) 地域とともに原子力発電を環境学的に考える	14:15~14:25

▶ 地域教育専攻→Zoomページはこちら

◎ステージ発表趣旨およびアンケートの説明	13:00~13:05
(D01:吉村 功) Enjoy Study プロジェクト～協力の王様を目指そう～	13:05~13:15
(D02:長尾 智絵) Enjoy Study プロジェクト～いっしょにあそぼう いっしょにまなぼう～	13:15~13:25
(D03:石井 洋) Enjoy Study プロジェクト～みんなで楽しくLet's dance!!!～	13:25~13:35
(D04:石森 広美) Enjoy Study プロジェクト～うごいて はなして ココロもからだもポッカポカ～	13:35~13:45
(D05:本田 真大) 幼児の遊びの中の「学び」の発見プロジェクト	13:45~13:55

(D06 : 小松 一保・鈴木 淳) 万年橋小 寺子屋プロジェクト 13 : 55～14 : 05

(D07 : 細谷 一博) 特別なニーズのある子どもの余暇支援プロジェクト(2022) 14 : 05～14 : 15

※ 発表順および発表時間は予定です。当日、変更の場合がありますのでご了承ください。